

**第105回
定時株主総会**

2019年6月27日

大崎電気工業株式会社

事業報告

本資料の数値は、別途記載のあるものを除き、億円単位、単位未満は四捨五入で表記しております。

2019年3月期 連結業績

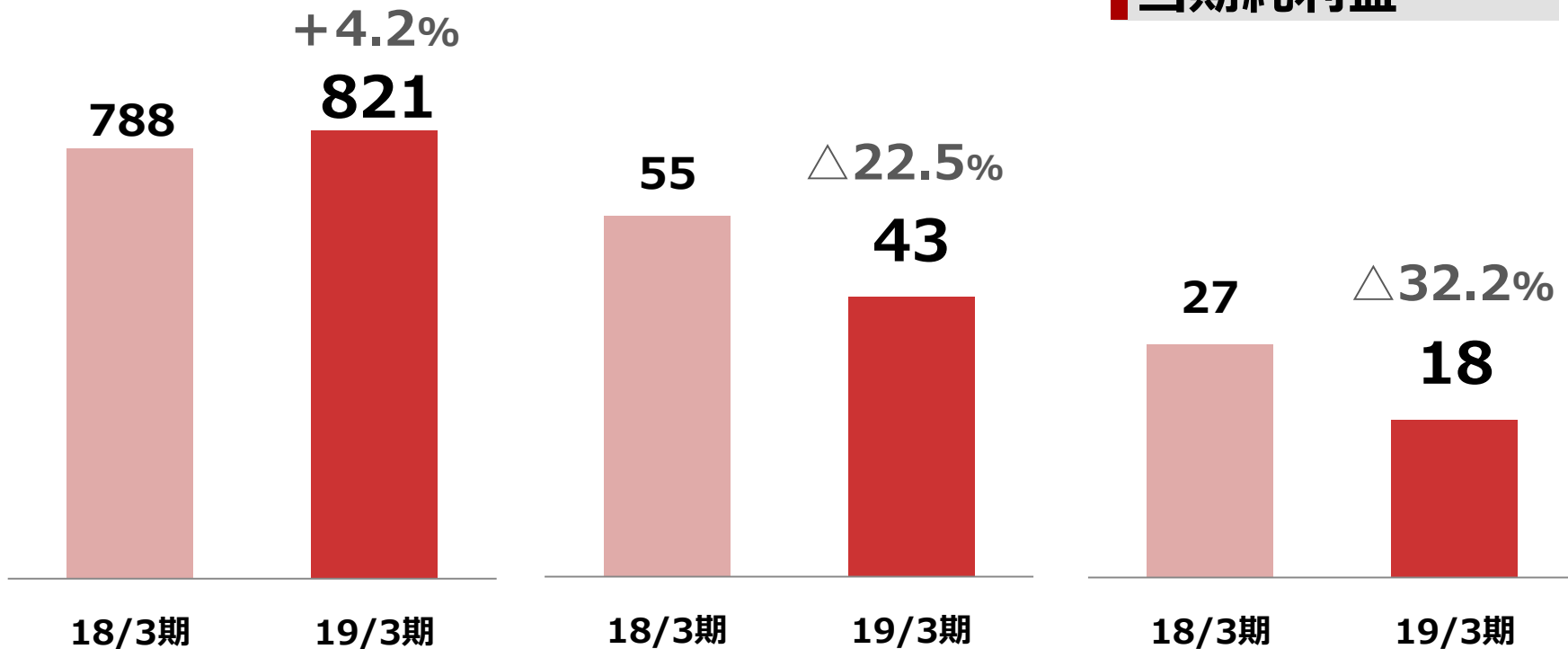
OSAKI

(億円)

売上高

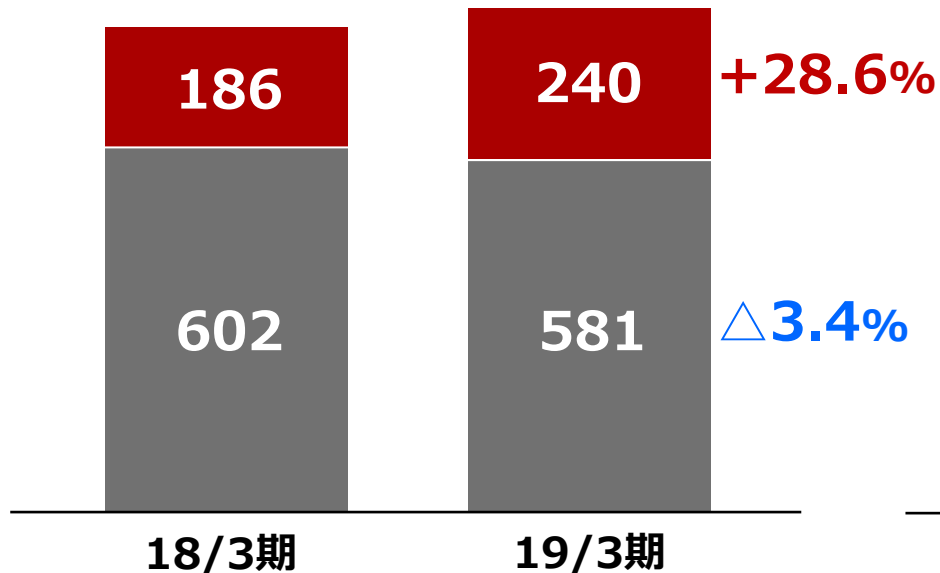
営業利益

親会社株主に帰属する 当期純利益



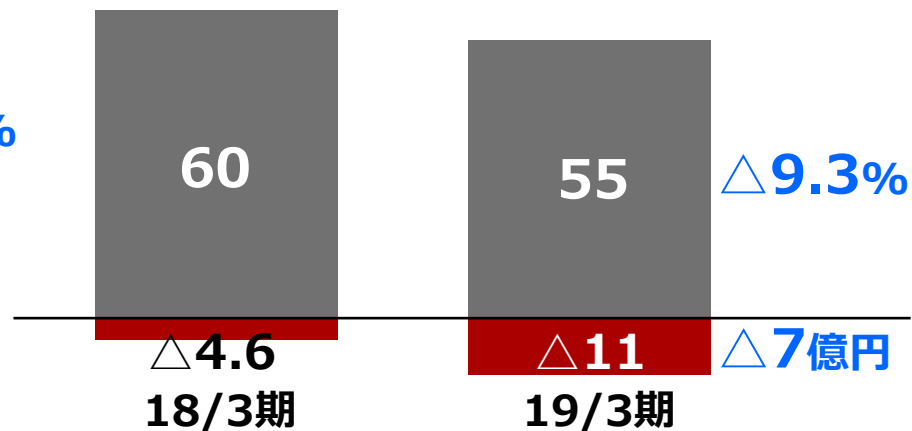
(億円)

売上高 (内部取引消去後)



■ 大崎電気及び国内子会社
■ 海外子会社

営業損益 (内部取引含む)



※管理会計上の参考値

2019年3月期末 連結貸借対照表

(億円)

総資産
983

前期末比
+ 125

流動資産
579

固定資産
404

流動負債

固定負債 62

純資産
589

負債
394
前期末比
+ 116

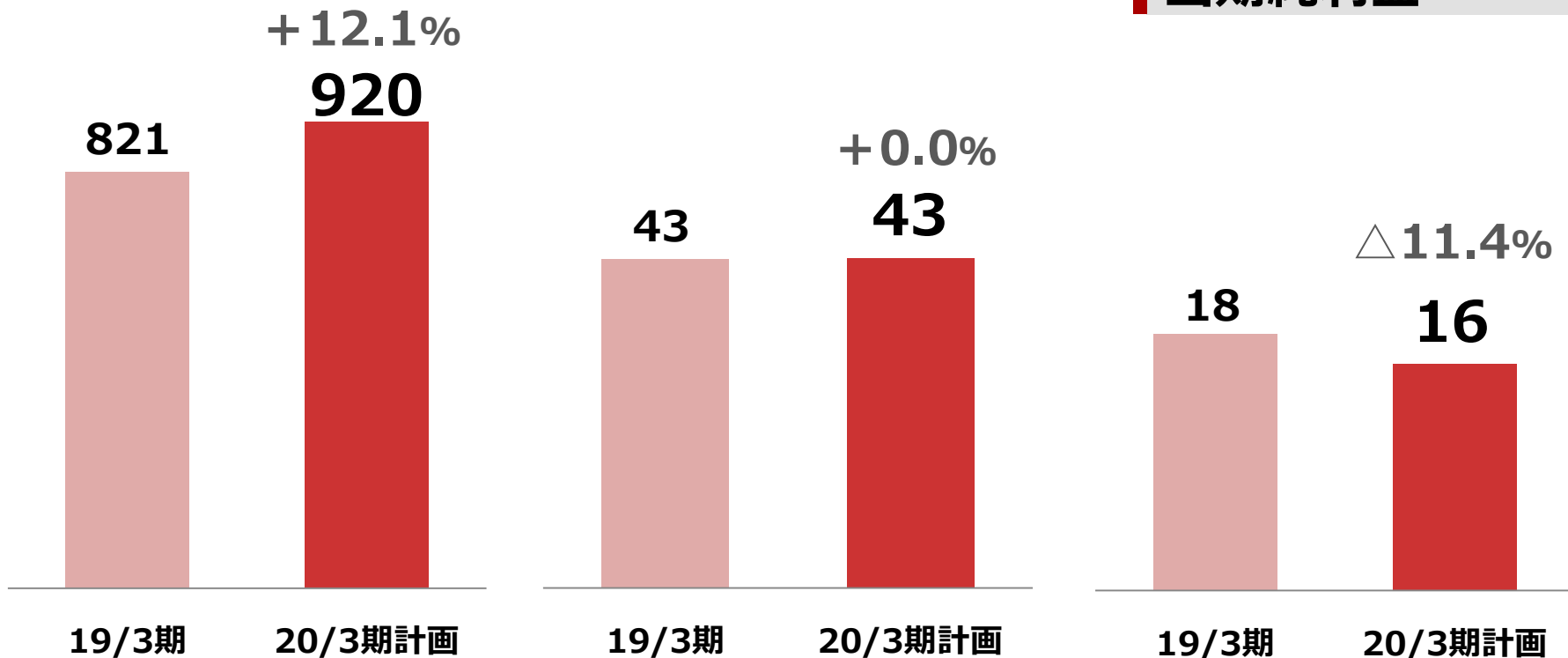
2020年3月期 連結業績予想

(億円)

売上高

営業利益

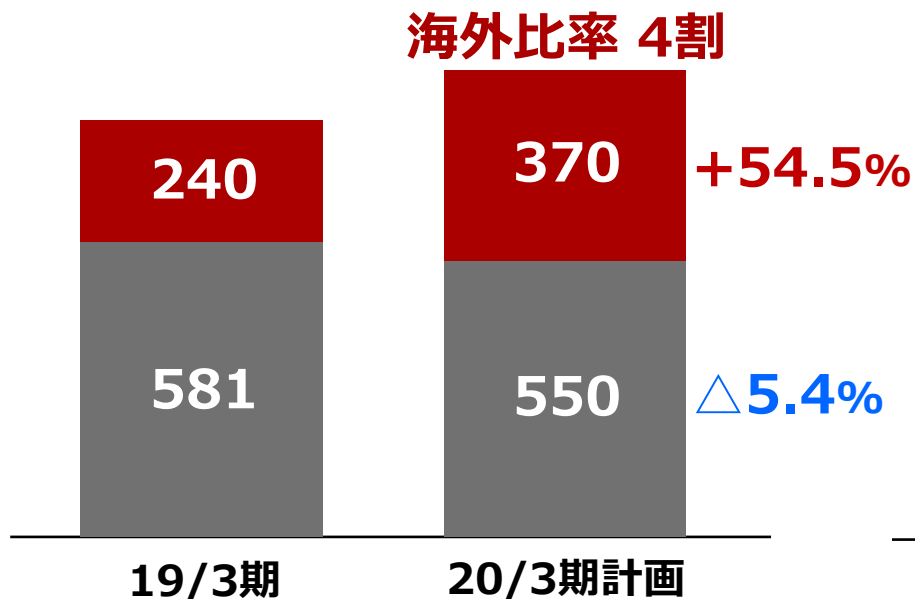
親会社株主に帰属する 当期純利益



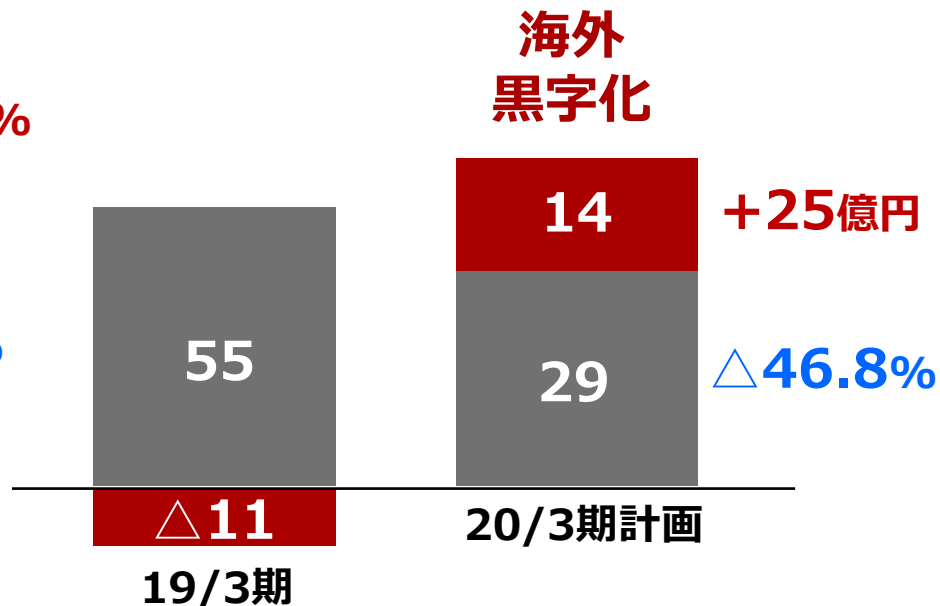
2020年3月期 国内外別業績予想

(億円)

売上高 (内部取引消去後)



営業損益 (内部取引含む)



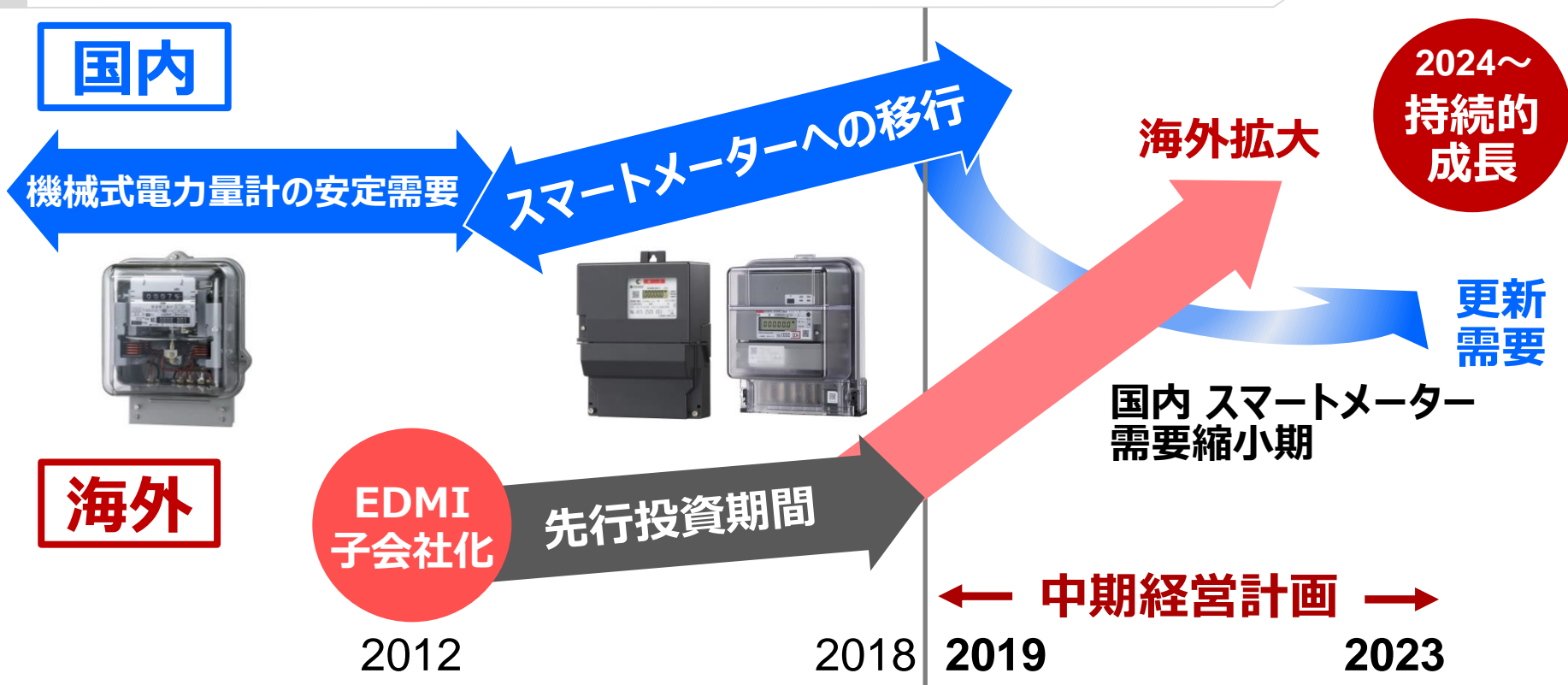
■ 大崎電気及び国内子会社
■ 海外子会社

※管理会計上の参考値

中長期的な経営戦略 及び対処すべき課題

中期経営計画（2020-24年3月期）

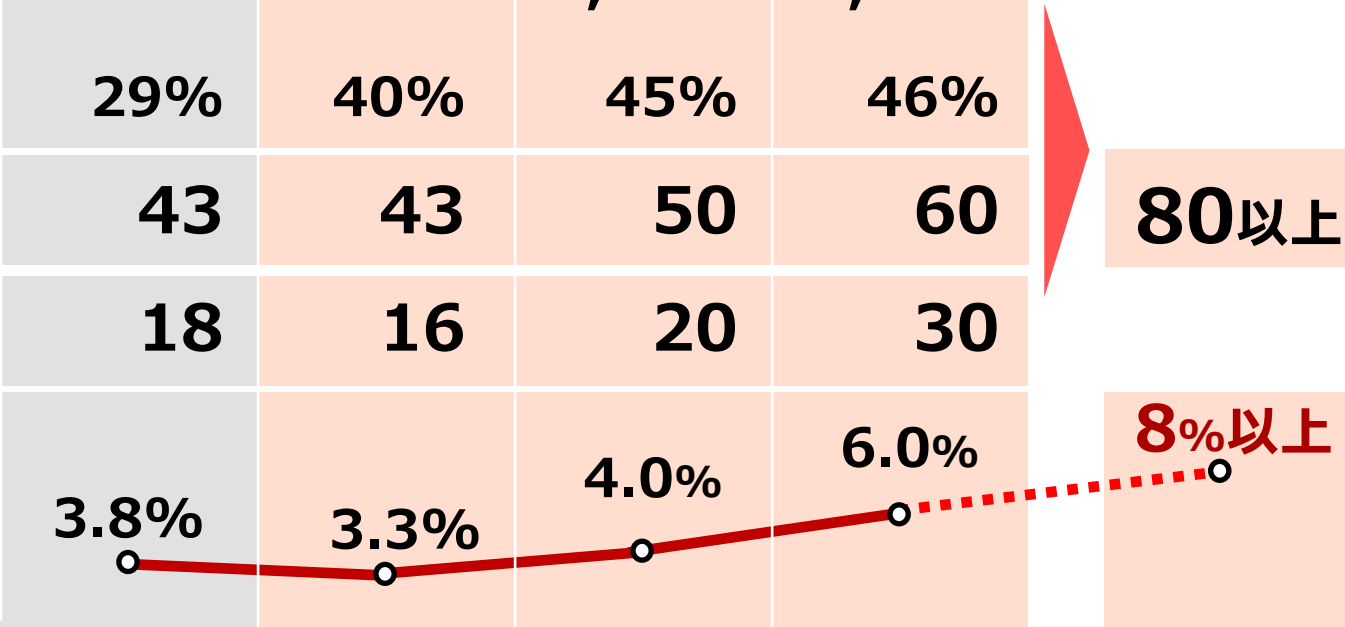
中期経営計画策定の背景

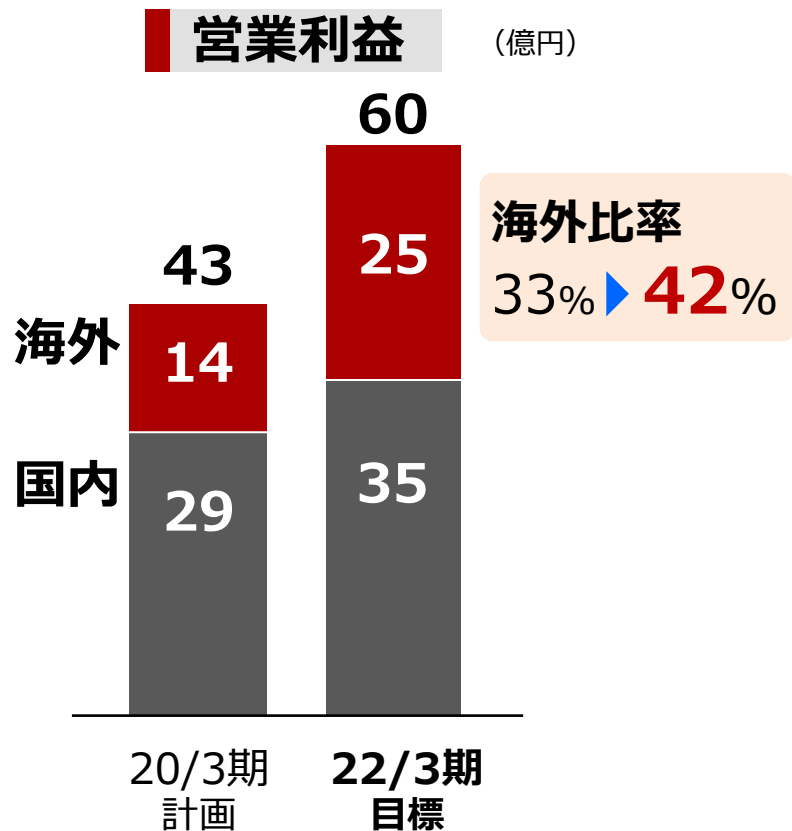


計数目標

(億円)

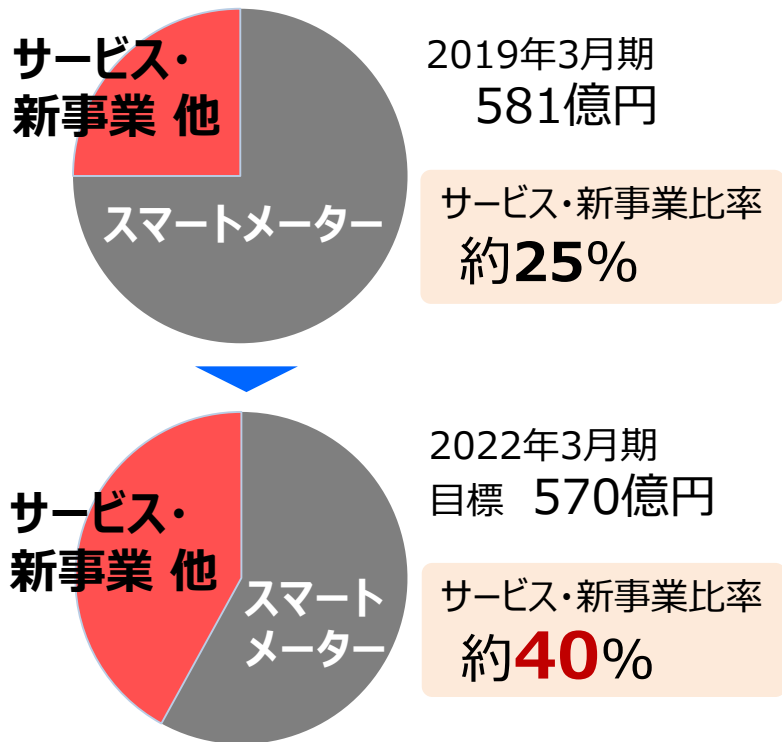
	19/3期	20/3期 計画	21/3期 目標	22/3期 目標	24/3期 イメージ
売上高	821	920	1,000	1,050	
海外売上比率	29%	40%	45%	46%	
営業利益	43	43	50	60	80以上
当期純利益	18	16	20	30	
ROE	3.8%	3.3%	4.0%	6.0%	8%以上





- 重点地域（英国、オセアニア、中東）における事業拡大
- 収益性の高いメーターとシステムのセット販売の強化
- 部材調達を含む、グローバル生産体制の強化

国内売上構成 イメージ



- エネルギー利用の最適化
■ エネルギーマネジメントシステム
- 検針の省人化
■ スマートメータリングシステム
- AI活用によるビジネス機会の拡大
■ 新たな電力プラットフォーム

スマートロック

OPELO



テンキー、ICカード、
スマートフォンなど多彩な
方法で開錠可能

ウォッチシリーズ

計測・制御技術と「IoT×AI」で
ライフスタイル・ビジネススタイルを変える

watch series

■ 賃貸不動産向けスマートホーム

 home watch

■ 量販店、小売業向け店舗サービス

 store watch

■ 農業向けIoTサービス

 farm watch

■ 見守り、防災、地域活性

 town watch

グループ開発・生産基盤の強化

多様な人財確保、既存人財の育成

コスト管理の強化

ブランド力の強化

配当方針

- 安定的な配当を前提として、業績に応じた成果配分を行う
- 具体的には、DOE（株主資本配当率）2%と配当性向30%のいずれか高い額を目安に決定

自己株式の取得に関する方針

- 資本効率の向上を重視し、手持ちキャッシュ、運転資金、直近の業績や株価、投資案件の有無等を総合的に勘案して継続的に検討

変わる、OSAKI

みんなで変える、社会を変える



NEXT 100teX Lab



- 本資料は監査を受けていない参考数値を含んでいます。
- 本資料に記載の将来の予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり実際の業績は様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。
- 本資料の複製、内容の転載をご遠慮ください。